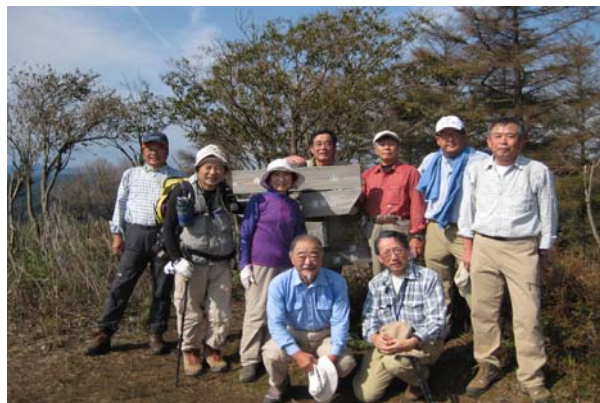


第 162 回 奈良大宮 RC 山歩き同好会

霊仙山 750.5m^h～権見山 996m^h～蓬莱山 1174.2m^h

平成 23 年 10 月 2 日（日）曇後時々晴

参加者 麴谷 小池 飯田 植倉 木村 向井 福村 辻 東田 総勢 9 名



前回の大峰修行登山が台風 12 号の影響で通行止めの為 洞川一丸旅館の主人からの電話で中止になり、今回は約二ヵ月振りの山歩きとなった。みんな久しぶりの山歩きで体がうずいていた様だ。

AM6:00 新宮駅を出発 湖西道路から栗原に入り、佐原バスの運転手さんの好意〈向井リーダーの指示の可能性大〉により霊仙山口より砂利道を電破塔まで進めていただいた。バスはUターン出来ず バックでUターン出来る所迄降りて頂くはめになってしまった。すみません……

7:40 準備の後 麴谷会長の久しぶりの山歩き 帰りのビールを楽しみに気を付けて登りましょうと挨拶があり、電波塔の横の細い登山道に入る。いきなり急斜面の登山道だ。杉が植林されていて枝打ちや間木の間引き等山仕事をされているのが伺える。とにかくきつい坂だ しばらく歩いていないメンバーにとっては汗を拭き拭き あえぎながら登る。

◆ ひさびさの 山の楽しみ みんなして
汗をかきかき 霊仙登る

8:30 やつと霊仙山〈750.5m^h〉に到着 三角点にタッチ まだ時期は少し早いですが広葉樹林が広がり、植林の中から開放され、景気も一変し回りが明るくなった。眼下に琵琶湖の湖面が広がり、大橋もしっかり見え気持ちが良い。今日はスタートが1時間も早く行程も1時間早く進んでいる。霊仙山から次の山 権見山を目指す 一度山を下りて又登る。案の定 急な登り坂が待っていた。あえぎながら登る〈自分だけかも……〉 権現山頂上〈996m^h〉で他のパーティと出会う 9:50

◆ 山上に 山又山の つづきあり
湖西連山 歩く楽しさ

今日は小鳥の声が聞こえてこない 何だか少し寂しい 小鳥も引越したのでは?
カー カラスだ”それも一度鳴いたきり 春夏秋冬 小鳥の世界もいろいろだ 登山道に
咲いているリンドウがきれいだ” 権現山で昼食予定だったが 時間が早いので蓬莱山〈琵琶湖バレイ〉迄行って昼食となった。1000m^hになって来ると風もあり身体もひんやり冷えて来る 蓬莱山は向こうに見える 後には 今登ってきた霊仙山が可愛く見える。
綾線を歩く クマザサが生い茂る中一筋の登山道が続いている。少し下ると小女郎峠に出た。この峠は今年2月雪中登山で、蓬莱山へ登った時の中継点だ 何だかなつかしく思い出された。あの時は雪で真白 空は真青で本当にきれいでした。蓬莱山まで標高差73m^hあと少しだ お昼のお弁当が待っている… 琵琶湖バレイのゲレンデに出た。
マドンナ木村さんと三角点を探す 一等三角点 1174.2m^hを見つけ 2人してニッコリ記念写真をパチリ

◆ 蓬莱山 三角点は 一等だ
なんだか うれし 登った気持ち

お弁当の少し前に、蓬莱山から打見山に向かって人間グライダーを若者が列を連ねてやっていた。すごい遊びがあるのだと感心しきり……琵琶湖を一望出来る所 打見山〈ケーブル駅 1108m^h〉でお弁当”一番楽しい一刻だ 子供の遠足の時を思い出し1人にんまり…
…11:45 予定では、ケーブルで降りる事になっていたのですが、売店でビールを買い乾杯となった。ところが 時間があまり過ぎるので歩いて山を下る事となった。山ではアルコールダメ 山を降りてからは解禁との掟は決まったばかり これまずいと思いながらも一緒に下る 12:20 下りは急坂できつい 天狗杉 キタダカ谷を下る 石がごろごろして足がとられる 平たい石ですべり 右足を打撲 その後右足がつってしまった。向井リーダー 飯田先生にテーピングやバンテリン等で治療をして頂いた。すみません 又迷惑をかけてしまった。山でのアルコール 下りの不注意 反省のしきりです。
無事 バスの待っている所まで下り 今日の登山全員 16 km歩破して終わりました 〈15:00〉 帰りのバスはいつもの通り 呑も会も皆元気でした。
新大宮着 17:00 お疲れ様でした。

平成23年10月4日 東田 幹章 記

次回11月6日 賤ヶ岳 余呉湖です。多数の参加お待ちしております。